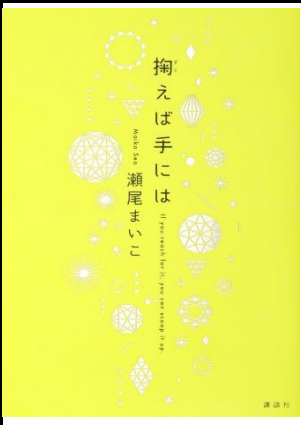




 <p>あるあさ、ぼくは…</p>	<p><b>1</b></p> <p>書名  あるあさ、ぼくは…</p> <p>著者等  作 マリー・ホール・エッツ 訳 まさきるりこ</p> <p>出版社  好学社</p> <p>定価  1,500</p> <p>対象  幼児～小学校低学年</p> <p>発行  2022年4月</p>	<p>あるあさ、ぼくはねこやおんどりそっくりに歩いたり、ぶたのまねをして、いねむり行水したり。うさぎみたいに跳ねてみたり、牛のようにゆっくり歩き。りすのまねをして柵をかけのぼったり、ほかにも家の農場や自然の中で次々と出会う動物たちのまねをしながら、ぼくはすすんでいく…。</p> <p>さまざまな動物の気持ちを体験してみたあと、さいごに、ぼくはぼくらしく駆けだしていく。なぜなら彼の視線の先には…。白地に黒一色で描かれた絵が、どこまでも読者の想像力をふくらませてくれる。1966年コールドコットオーナー賞受賞作。</p>
 <p>田島征三 た</p>	<p><b>2</b></p> <p>書名  た</p> <p>著者等  作 田島征三</p> <p>出版社  佼成出版社</p> <p>定価  1,300</p> <p>対象  幼児～小学校中学年</p> <p>発行  2022年4月</p>	<p>ひらがな一文字「た」からはじまる言葉のリズムとひびきあい。たがやす、たねまく、たちまち!!めがでた。たすけあう、たたえあう、そしてたのしむ!! 種まきから収穫を祝うまで、日本古来の稲作の営みを大らかに謳いあげた絵本。「た」というキーワードから広がる、イメージ豊かな日本語のニュアンスと同時に稲の生命力を感じさせる。</p> <p>大きな文字をデザイン的に配置した、動きのあるダイナミックな力強い絵は、大地の生命力をじかに感じさせるような不思議な魅力がある。82歳作家がエネルギーに描く。</p>
 <p>こうもり</p>	<p><b>3</b></p> <p>書名  こうもり</p> <p>著者等  作 アヤ井アキコ 監修 福井大</p> <p>出版社  偕成社</p> <p>定価  1,500</p> <p>対象  幼児～小学校中学年</p> <p>発行  2022年7月</p>	<p>ゆうがた、鳥たちがねぐらへかえる夕暮れどき。空にひらひらと小さいものが飛びはじめた。こうもりだ。こうもりは、上へ下へ、右へ左へといそがしく飛びまわっている…。空を飛ぶ唯一の哺乳類。わたしたちが生活しているすぐそばで、たくさんのこうもりたちが暮らしている。エサをとったり、おしゃべりするのにつかう超音波や、長い冬を乗り越えるための知恵・トーパーなど、こうもりの不思議がいっぱい…。</p> <p>こうもりたちの生態がわかりやすい文と絵で描かれている。最終ページにアブラコウモリ（イエコウモリ）の解説文付き。</p>
 <p>ブルガリアの昔話 いのちの水</p>	<p><b>4</b></p> <p>書名  ブルガリアの昔話 いのちの水</p> <p>著者等  再話 八百板洋子 絵 ベネリン・バルカノフ</p> <p>出版社  福音館書店</p> <p>定価  1,300</p> <p>対象  小学校低学年</p> <p>発行  2022年4月</p>	<p>年老いた王さまの命令で、永遠の命が得られるという「いのちの水」を求めて旅に出た3人の王子。勇敢で心のやさしい末の王子は、銀の国のドラゴンの親子や銀の魚、金の国にいる金の鳥の命を助け、水の精がすむ大理石の城へ…。いのちの水と、どんなことでも願いがかなう指輪をもらうが、兄たちのうらぎりにあいっぱわれてしまう。なげき悲しんでいる王子の前に金の国の鳥があらわれて…。</p> <p>著者がブルガリアの語り部から採話。甘やかな色の挿絵が印象的な、ファンタジックでスケールの大きいブルガリアの昔話。</p>
 <p>神社のえほん</p>	<p><b>5</b></p> <p>書名  神社のえほん</p> <p>著者等  作 羽尻 利門</p> <p>出版社  あすなる書房</p> <p>定価  1,400</p> <p>対象  小学校低学年～高学年</p> <p>発行  2022年3月</p>	<p>今日は、初詣にやってきた。サッカーをやっているぼくは、(春の大会で、レギュラーをとれますように!) って、お願いしたんだ。</p> <p>初詣やお宮参り、七五三などで行く神社って何のためにあるの? 鳥居って? 手水を取るって? 拝礼の作法は? どうして神輿(みこし)をかつぐの? 巫女はなにをする人? …</p> <p>小学生の僕とじいちゃんが宮司さんに案内される様子を物語仕立てで、すばらしいイラストと共にわかりやすく、詳しく説明。身近にある神社のことが丸ごとわかり、昔から伝わる日本の伝統文化を楽しく知ることができる絵本。</p>
 <p>アルキメデスの姫君</p>	<p><b>6</b></p> <p>書名  算数パズル王国を救え! アルキメデスの姫君</p> <p>著者等  作 北森ちえ 絵 watori</p> <p>出版社  国土社</p> <p>定価  1,100</p> <p>対象  小学校高学年</p> <p>発行  2022年7月</p>	<p>双子の姉妹、冷静沈着冷静で大人っぽい姉・藍と、食いしん坊の妹、ひらめきタイプの天才・紅。数学者の母の誕生日に、何者かに連れ去られてしまう。ドーナツの穴に吸いこまれたふたりは、謎のイケメン・晴日のサポートを借りながら、魔物がくりだすパズルを次々と解いて、算数パズル王国の王宮をめざす。王国にたどり着くとそこにはふたりの祖父がいた。算数パズルと謎解きが楽しい物語。シリーズ第一巻</p>

	<table border="1"> <tr><td colspan="2">7</td></tr> <tr><td>書名</td><td>一撃をねらえ！</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>作 あさだりん 絵 酒井以</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>金の星社</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,400</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校中学年～高学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2022年5月</td></tr> </table>	7		書名	一撃をねらえ！	著者等	作 あさだりん 絵 酒井以	出版社	金の星社	定価	1,400	対象	小学校中学年～高学年	発行	2022年5月	<p>奈央は清掃美化委員になり、楽というナマケモノそっくりの男の子がいっしょでがっかりする。その楽がボルダリングを習っていることを知る。奈央もボルダリング教室を体験し、その魅力に目覚めていく。9級と8級はクリアできたが、7級の新しい課題にはホールド（達成すること）できない。新しい課題を一度でクリアすることを「一撃」という。一方、楽は全体を見て、自分の動きを組み立ててから登る。何回もくりかえし挑戦する奈央。ボルダリングの魅力を知り、一見ナマケモノのように見えた楽という男の子の別の面も知っていく、少女の物語。</p>
7																
書名	一撃をねらえ！															
著者等	作 あさだりん 絵 酒井以															
出版社	金の星社															
定価	1,400															
対象	小学校中学年～高学年															
発行	2022年5月															
		(分類番号 913)														
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">8</td></tr> <tr><td>書名</td><td>やんちゃ犬 おおさわぎ！</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>作 デビ・ミチコ・フローレンス 訳 くまがいじゅんこ 絵 メラニー・デマー</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>あかね書房</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,200</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校中学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2022年5月</td></tr> </table>	8		書名	やんちゃ犬 おおさわぎ！	著者等	作 デビ・ミチコ・フローレンス 訳 くまがいじゅんこ 絵 メラニー・デマー	出版社	あかね書房	定価	1,200	対象	小学校中学年	発行	2022年5月	<p>カイタは動物が大好きな8歳の女の子で、両親と、もとは保護犬だったミニチュアダックスフンドのオリと暮らしている。ある日、動物を保護して一生の家をさがす活動をしている〈しあわせしっぽの会〉から、保護犬を預ることになった。黒いラブラドルレトリバーのトルーマン。人見知りだったトルーマンだがしつけはされていて、オリとも仲良しになった。ところが、いたずらで紙や毛布やくつまでかんでしまう。ゴミ箱はひっくり返し、おふろはきれい。ようやく、新しい家族が見つかり、トルーマンは次の家族へ。動物への愛情あふれる家族の物語。</p>
8																
書名	やんちゃ犬 おおさわぎ！															
著者等	作 デビ・ミチコ・フローレンス 訳 くまがいじゅんこ 絵 メラニー・デマー															
出版社	あかね書房															
定価	1,200															
対象	小学校中学年															
発行	2022年5月															
		(分類番号 933)														
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">9</td></tr> <tr><td>書名</td><td>はれ晴れ池をさがして</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>作 宇佐美牧子 絵 結布</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>ポプラ社</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,300</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校中学年～高学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2022年6月</td></tr> </table>	9		書名	はれ晴れ池をさがして	著者等	作 宇佐美牧子 絵 結布	出版社	ポプラ社	定価	1,300	対象	小学校中学年～高学年	発行	2022年6月	<p>5年生の七美は、言葉がうまくしゃべれない弟・リクのために世話をしたり、お母さんの手伝いをしたりと一生懸命だ。同級生のカイはそんな七美を、いい人ぶって損をしているという。お母さんはリクのことでも悩みも多く、疲れている。カイやお母さんのために、カイとともにいつかおばあちゃんから願いがかなうと教わった「はれ晴れ池」を探す。お母さんのためにも思っても感謝されなかったり、すれちがって、七美の心に怒りがわく。それを乗り越えて成長する少女の物語。</p>
9																
書名	はれ晴れ池をさがして															
著者等	作 宇佐美牧子 絵 結布															
出版社	ポプラ社															
定価	1,300															
対象	小学校中学年～高学年															
発行	2022年6月															
		(分類番号 913)														
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">10</td></tr> <tr><td>書名</td><td>はじめましてのダンネバード</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>作 工藤純子 絵 マコカワイ</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>くもん出版</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,400</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校中学年～高学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2022年6月</td></tr> </table>	10		書名	はじめましてのダンネバード	著者等	作 工藤純子 絵 マコカワイ	出版社	くもん出版	定価	1,400	対象	小学校中学年～高学年	発行	2022年6月	<p>4年生の夏休み明け、蒼太のクラスにネパールからエリサという女の子が転校してきた。自己紹介をするエリサに笑いが起き、それからエリサは口を閉ざす。やがて学校にも来なくなる。一方クラスの「弟子入り体験」で、蒼太はエリサの父親のネパール料理レストランへ行くことになる。店でいっしょにお客さんを迎えるうちに、二人は片言の日本語を使ったり、コミュニケーションできるようになる。クラスでの体験発表の日、エリサもみんなの前に立つ。蒼太たちも「ダンネバード」（ありがとう）というネパール語を口にす。ネパール人の転校生を迎え、とまどいながらも歩み寄り、仲良くなる物語。</p>
10																
書名	はじめましてのダンネバード															
著者等	作 工藤純子 絵 マコカワイ															
出版社	くもん出版															
定価	1,400															
対象	小学校中学年～高学年															
発行	2022年6月															
		(分類番号 913)														
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">11</td></tr> <tr><td>書名</td><td>住所、不定</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>作 スーザン・ニールセン 訳 長友恵子</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>岩波書店</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,800</td></tr> <tr><td>対象</td><td>中学生～</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2022年6月</td></tr> </table>	11		書名	住所、不定	著者等	作 スーザン・ニールセン 訳 長友恵子	出版社	岩波書店	定価	1,800	対象	中学生～	発行	2022年6月	<p>12歳のフィーリックスは母と二人暮らし。母が失業して家賃が払えなくなり、キャンピングカーで暮らす住所不定になった。一時的な避難の予定だったが、芸術家肌の母は仕事もお金もないのに公的な支援を拒否するため、生活は追い込まれていく。キャンピングカーの生活は不便でつらい。親友に家のことを隠さなければならないのも心苦しい。フィーリックスは、抜群の記憶力を活かして、大好きなクイズ番組で賞金を獲得してすべてを解決したいと考えるのだが……。息子をだれより愛している母、その母の孤独な心を理解し尊敬し大切に思う息子、二人を気にかけて手を差し伸べようとする人々。格差や貧困という深刻なテーマだが、文章はユーモアにあふれ、明るく温かい人間関係が描かれる、心にしみる物語。</p>
11																
書名	住所、不定															
著者等	作 スーザン・ニールセン 訳 長友恵子															
出版社	岩波書店															
定価	1,800															
対象	中学生～															
発行	2022年6月															
		(分類番号 633)														
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">12</td></tr> <tr><td>書名</td><td>ソノリティ はじまりのうた</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 佐藤いつ子</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>KADOKAWA</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>対象</td><td>中学生～</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2022年4月</td></tr> </table>	12		書名	ソノリティ はじまりのうた	著者等	著 佐藤いつ子	出版社	KADOKAWA	定価	1,500	対象	中学生～	発行	2022年4月	<p>合唱コンクールが近づいてきた。中一の早紀のクラスの歌は「ソノリティ」。吹奏楽部員を理由に指揮者にされた早紀は内気な性格でうまくリーダーシップがとれず、クラスもまとまらなかったが、積極的に級友に呼びかける晴美のおかげで朝練習が始まる。やる気がなかったバスケット部の岳と涼万の気持ちも変わり、コンクール優勝をめざしてクラス全体がもりあがってきた矢先、思いがけないことが……。部活、家庭、自分の性格、ほのかな恋に悩み揺れる四人の中学生の心。「はじめはひとり孤独～ふとした出会いに希望が生まれ、新しい本当のわたし～」という歌詞のように、登場人物が友だちの支えを借りながら成長していく姿がみずみずしく描かれた上質の青春文学。四人がみんなそれぞれに片思いしているところもほほえましい。</p>
12																
書名	ソノリティ はじまりのうた															
著者等	著 佐藤いつ子															
出版社	KADOKAWA															
定価	1,500															
対象	中学生～															
発行	2022年4月															
		(分類番号 913)														

	13		<p>時は鎌倉時代、12歳の竹崎長種は武士を嫌い、博多で商人になろうと家出する。密航がばれてあわやというところを水軍の大將の竜玄に助けられ、彼の口利きで塩商人鳥飼二郎の塩田で働くことになった。ある日謎の刺客から鳥飼を守った長種は護衛に取り立てられ、驚くべき事実を知らされる。それは日本の国を揺るがす大事件が迫っていることを意味していた。「てつほう」という新しい武器をもって襲来した元の軍勢に大混乱に陥った大宰府で「何があっても運を楽しめ」という竜玄の言葉を胸に、道を拓いていく長種。未来を予言する不思議な娘いと力を合わせ、窮地に追い込まれてもあきらめず、知恵と勇気を巡らせて波乱万丈の人生を生き抜く長種の姿に勇気づけられる、圧巻の迫力の歴史青春物語。</p>
	書名	てつほうの鳴る浜	
	著者等	作 森川成美	
	出版社	小学館	
	定価	1,300	
	対象	中学生～	
	発行	2022年7月	
			(分類番号 913)
	14		<p>女子サッカー選手の下山田志帆さんは、同性のパートナーがいることを公表している。この本では、自分の性的指向や性自認について悩み考え続けてきた下山田さんが、現在に至るまでを振り返りながら、LGBTQについてやさしい言葉で解説している。自分の性別に違和感を感じつつ、誰にも相談できなかった子供時代、自分と似た指向の友達を得た大学でも感じた違和感、悔しかった経験、うれしかった言葉、そしてドイツのチームで学んだ「みんなちがう」を前提にしたうえでお互いを尊重しあう精神、彼女と過ごす幸せなどが自然体の文章で書かれている。「ふつう」や「こうあるべき」をこえて「自分やだれかを大切にしたい」ためにはどうすればいいのかを伝える、子供も大人も読むべき一冊。</p>
	書名	女子サッカー選手です。そして、彼女がいます	
	著者等	著 下山田志帆	
	出版社	偕成社	
	定価	1,500	
	対象	小学校高学年～	
	発行	2022年7月	
			(分類番号 367)
	15		<p>「同情してほしいのではありません。もしかしたら地球が一瞬で木っ端みじんになってしまうことを、ただじっと待っているのはまっぴらなのです。」2017年ICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)がノーベル平和賞を受賞した時、メンバーのサーロー節子さんがスピーチした。彼女自身、13歳の時に被爆し辛くも生き延びたが、身内や友人を始め多くの人々の残酷な死と、一発の爆弾で消えた故郷を見てきた。核兵器を「平和維持に必要」と正当化しようとする考えに強く反対をとねえ「あなたが人類を危険にさらしています」「声を上げないのは共犯者になったのと同じです」という言葉が心に刺さる。節子さんが被ばくした時、がれきの闇のなかを光に向かって這って生き延びたように、核廃絶という光に向かっていっしょに進んでいこうと呼びかける力強いメッセージ。</p>
	書名	光にむかって:サーロー節子 ノーベル平和賞のスピーチ	
	著者等	編 くさばよしみ 絵 やまなかももこ	
	出版社	汐文社	
	定価	1,700	
	対象	小学生～	
	発行	2022年5月	
			(分類番号 319)
	16		<p>17歳の夏、SNSで知り合ったパパイヤとママイヤは、木更津の小櫃川河口の干潟で待ち合わせをする。木の墓場みたいなところで会った二人は、パパイヤの部活がない水曜日の夕方、一緒に過ごすようになる。バレーボール部のパパイヤと、写真が好きなママイヤ。アル中の父が嫌いなパパイヤと、自分を日本に残し外国で男性と暮らす母が嫌いなママイヤ。全く違う二人だけれど、一緒にいると心地よい。学校にいる時の自分よりもママイヤと一緒にいる時の自分が好きだと思えるパパイヤと、自分の知らないところで自分のことを自分以上に考えてくれる友だちを見つけたママイヤ。二人で過ごした宝物のような時間がお互いの背中を押してくれる。奇跡のようなひと夏の物語。</p>
	書名	パパイヤ・ママイヤ	
	著者等	著 乗代雄介	
	出版社	小学館	
	定価	1,600	
	対象	高校生～	
	発行	2022年5月	
			(分類番号 913)
	17		<p>百瀬花音は女子バレー部のエースだったが、怪我で早期引退をした。県立野垂高校は体育祭に向け活気づいていて、特に創立当初から四十年以上続く伝統種目土曜のダンス、通称「土ダン」は体育祭の名物である。体育祭までの一週間、忙しい友達の代打で図書当番を請け負った花音は、10年前に貸し出されたままだった「飛ぶ教室」を発見する。そこには謎のメモが挟まれていた。一緒に図書当番をしていた俵朔太郎を巻き込み、花音はその謎を解こうとする。そして、本と土ダンとの関係が浮かび上がり、現在の生徒会、10年前の卒業生、伝説の初代生徒会長へとつながっていく。海に見える図書室から始まった方舟計画とは？それぞれの想いで土ダンへ向かう高校生たちの姿を描いた、瑞々しい青春小説。</p>
	書名	図書室のはこぶね	
	著者等	著 名取佐和子	
	出版社	実業之日本社	
	定価	1,600	
	対象	高校生～	
	発行	2022年3月	
			(分類番号 913)

	<b>18</b>		<p>大学生の梨木匠は何をとっても平凡。そのことに悩んでいたのだが、中学三年生の時に不登校の三雲さんと関わったことで、人の気持ちが読めるという能力があることに気が付く。高校でもそう感じる出来事があったが、大学でその能力を知っているのは河野さんだけだ。現在バイトをしているオムライス店は、口の悪い店長大竹さんのせいでバイトがすぐに辞めてしまうのだが、匠は最長記録を継続中である。新規のバイトで入ってきた常盤さんは人を寄せ付けない雰囲気、匠の能力も効果がなく心を開いてくれない。そんな常盤さんの背中から聞こえてくる不思議な声。それぞれの事情があり今を生きている人々の気持ちに寄り添う、優しく温かな物語。</p>
	書名	掬えば手には	
	著者等	著 瀬尾まいこ	
	出版社	講談社	
	定価	1,450	
	対象	高校生～	
発行	2022年7月	(分類番号 913)	
	<b>19</b>		<p>キャリア10年に満たない料理人のためのコンクール「ヤング・ブラッド・グランプリ (YBG)」。942名の中から選ばれた第十回の決勝進出者は、有名なスターシェフを父に持つフレンチ界のサラブレッド川縁令奈、中学卒業後いくつもの店を転々とし八大中華を修業した邱浩然、長崎市内のポルトガル料理店で働いている以外の情報がない里中海、ミシュラン二つ星のフレンチレストランの料理長和田拓実、脱サラして40歳で日本料理の道に入った山科一人、伝説のイタリアンシェフの下で修業する浅倉薫。テーマは「十年ぶりに会う友人との夕食、そのひと皿」。果たしてコンクールの勝敗は如何に。個性的な料理人がもつそれぞれの背景と、人のつながり。それを反映した料理は人々の心を揺るがす。</p>
	書名	コンクールシェフ！	
	著者等	著 五十嵐貴久	
	出版社	講談社	
	定価	1,550	
	対象	高校生～	
発行	2022年3月	(分類番号 913)	
	<b>20</b>		<p>最後の海外派遣から三年後の2021年、アフガニスタンへの緊急派遣要請に迷い葛藤する著者は、過去に出会った人々を思い返す。「国境なき医師団 (MSF)」は人種・宗教・国籍等に関わらず、分け隔てのない平等な医療を提供する。手術室看護師の著者が派遣されたのは主に紛争地で、外科治療や救命活動を行った。紛争地で直面する悲惨さや憤り、流される血と涙とともに、現地の人々の生活がある。市民、兵士、現地スタッフやボランティア、MSFの仲間たち。人道危機の過酷な状況下でのたくさんの出会いの中に、ひとりひとりの声や日常が鮮やかに浮かんでくる。無くならない紛争、平和を願い、今も困難の中で生き続けている人々のことを伝えるノンフィクション。</p>
	書名	紛争地のポートレート：「国境なき医師団」看護師が出会った人々	
	著者等	著 白川優子	
	出版社	発行：集英社クリエイティブ / 発売：集英社	
	定価	1,600	
	対象	高校生～	
発行	2022年4月	(分類番号 498)	